

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 24

Plan

事業名	生涯学習の推進			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	2目	事業1	284	事業2	576								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	社会教育課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。															
事業の概要	生涯学習指導者的人材登録リストを更新、追加とともに、学習活動やコミュニティー活動を支援し、生涯学習を推進する。															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績			事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他
・生涯学習情報提供事業 生涯学習指導者的人材登録リスト数 134件		2,376	1,467		0	0
・生涯学習講座の実施 公共施設開催分 5講座 述べ受講者203人 西部公民館開催分 18講座 述べ受講者903人 北部地区多目的研修集会施設開催分 12講座 述べ受講者567人 南部地区構造改善センター開催分 14講座 述べ受講者978人 市民講座(他団体委託分) 7講座 述べ受講者358人		0	0		0	0
		0	0		1,200	566
		1,176	901			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	達人登録人数			139	250	134	250
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性	B	生涯学習を幅広く推進するための機会の提供として、必要な施策である。				
	有効性	B	幅広く機会を提供している。				
	効率性	B	常に市民の学習ニーズを把握し、有効な活用を図っていく必要がある。				
総合評価	A	常に市民の学習ニーズを把握し、有効な活用を図っていく必要がある。					

Action

今後の方針	内容		
事業費 維持	常に市民の学習ニーズを把握し、有効な活用を図っていく必要がある。		

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	・生涯学習講座の開催 ・生涯学習情報の提供 ・市民講座の開催	・生涯学習講座の開催 ・生涯学習情報の提供 ・市民講座の開催	・生涯学習講座の開催 ・生涯学習情報の提供 ・市民講座の開催
事業費(千円)	6,363		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 25

Plan

事業名	高齢者教育の推進事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	2目	事業1	284	事業2	574								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	社会教育課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	高齢者が健康で元気な生活を送ることができるよう、生きがいづくりの場を提供する。															
事業の概要	高齢者の仲間作りと時代に即応した教養を身につけ、生きがいのある生活に資すべき学習活動の場を展開し、老人福祉の向上に役立てる。															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績			事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他
・寿大学 市内6地区の老人クラブを中心に開設し、いきいき健康教室・環境教室・交通安全教室 ・施設見学等を開催した。363人参加。		0	0	1,021	770	
・海鳴学園 高齢者の学習の場として、生涯大学(海鳴学園)を運営した。 1年生17人、2年生15人、大学院生27人	県支 出 金	0	0			
	市債	0	0			
	その他	160	121			
	一般財源	861	649			

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	寿大学及び海鳴学園の参加者数(人)			469	475	422	475
事業の 評価	判定	判定理由					
	必要性	A	高齢者教育を推進するためには必要。				
	有効性	B	高齢者教育の機会の提供として、有効に機能している。				
	効率性	C	寿大学については、ほぼ各クラブの自主企画・自主運営で実施しており、市は必要に応じて支援をしている。海鳴学園は、運営をすべて市が行っており、担当職員の事務負担の軽減を図っていく必要がある。				
	総合評価	C	運営方法を見直し、効率性の向上を図っていく必要がある。				

Action

今後の方針	内容		
事業費 縮小	運営方法の見直しにより、効率化を図っていく。		

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	・寿大学の開設 ・海鳴学園の開設	・寿大学の開設 ・海鳴学園の開設	・寿大学の開設 ・海鳴学園の開設
事業費(千円)	3,015		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 26

Plan

事業名	西部公民館等管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	3目	事業1	286	事業2	583								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	社会教育課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の鈍化を図り、生活文化の振興に寄与する。															
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・西部公民館の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。 ・西部公民館まつり 施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。 															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		0	0
	・西部公民館の施設維持管理 料理教室のエアコン修繕、明り取り窓修繕、誘導灯修繕などの維持修繕や管理運営を実施	県支出去	0	0	0
	・西部公民館まつり 施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。参加者 3,050人	市債	0	0	0
		その他	1,758	1,482	
		一般財源	12,377	12,148	

Check

成果指標	成果指標名(単位)		H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	判定		判定理由			
事業の評価	必要性					
	有効性					
	効率性					
	総合評価					

Action

今後の方針		内容
事業費	維持	施設の老朽化対策に加え、長期的な利用ニーズの変化も考慮しながら、効果的な修繕計画に基づくリニューアルを検討する必要がある。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・西部公民館まつりの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・西部公民館まつりの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・西部公民館まつりの開催
事業費(千円)	31,965		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 27

Plan

事業名	北部地区多目的研修施設管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	8目	事業1	298	事業2	621								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	社会教育課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の鈍化を図り、生活文化の振興に寄与する。															
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・北部地区多目的研修施設の施設維持管理 利用者が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。 ・北部多目的センターまつり 施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。 															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		0	0
・北部地区多目的研修施設の施設維持管理 空調機修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。	県支出去	0	6,801	9,123	
・北部多目的センターまつり 施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。参加者 1,200人	市債	0		0	
	その他	420		440	
	一般財源	6,381		8,683	

Check

成果指標	成果指標名(単位)		H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	判定		判定理由			
必要性						
有効性						
効率性						
総合評価						

Action

今後の方針		内容
事業費	維持	施設の老朽化対策に加え、長期的な利用ニーズの変化も考慮しながら、効果的な修繕計画に基づくリニューアルを検討する必要がある。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・北部多目的センターまつりの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・北部多目的センターまつりの開催 ・屋上防水修繕 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・北部多目的センターまつりの開催
事業費(千円)	23,922		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 28

Plan

事業名	南部地区構造改善センター管理運営事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	8目	事業1	299	事業2	623								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	社会教育課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	市民が安全で安心して利用できるように、適正な施設の維持管理を行うとともに、地域住民のために、住民の知識の向上、健康増進、情操の鈍化を図り、生活文化の振興に寄与する。															
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・南部地区構造改善センターの施設維持管理 市民が安全で安心して利用できるよう施設の維持管理を行う。 ・南部改善センターまつり 施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため、まつりを開催する。 															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		0	0
・南部地区構造改善センターの施設維持管理 空調機修繕などの維持修繕や管理運営を実施した。	県支出去	0	8,191	8,020	
・南部改善センターまつり 施設の利用団体の日頃の活動成果の発表の機会と地域とのふれあいを図るため開催した。参加者 650人	市債	0		0	
	その他	796		618	
	一般財源	7,395		7,402	

Check

成果指標	成果指標名(単位)		H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	判定		判定理由			
必要性						
有効性						
効率性						
総合評価						

Action

今後の方針		内容
事業費	維持	施設の老朽化対策に加え、長期的な利用ニーズの変化も考慮しながら、効果的な修繕計画に基づくリニューアルを検討する必要がある。

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・南部改善センターまつりの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・南部改善センターまつりの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の維持管理 ・講座等の開設 ・南部改善センターまつりの開催
事業費(千円)	17,454		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 29

Plan

事業名	図書館運営事業(中央図書館)			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	9目	事業1	301	事業2	626								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	図書館										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	市民の情報拠点としての充実を図る。															
事業の概要	図書や雑誌等の資料の充実															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績			事業費(千円)	当初予算額	決算額
	国庫支出金	県支出金	市債		その他	一般財源
	0	0	0	31,280	30,867	
より多くの市民に利用していただくため、蔵書及び図書館機能の充実と窓口の円滑なサービスに努めた。 図書:購入 4,822冊 雑誌:購入 1,113冊 視聴覚資料:購入 116点	0	0	0	0	0	0

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標	
	入館者数			144,790	150,000	142,281	150,000	
事業の評価	判定	判定理由						
	必要性	A	住民だれもが必要な情報を入手し、芸術や文学を鑑賞できる場として図書館は必要。					
	有効性	B	より多くの市民に利用していただけるよう、魅力ある蔵書構成と書架の有効活用を検討する必要がある。					
	効率性	A	窓口業務を円滑に進めるためには必要な経費である。					
総合評価		A	情報拠点として、市民の活動拠点として図書館機能の充実が必要。					

Action

今後の方針	内容		
事業費 維持	市民のニーズに応えられるよう、資料を充実させ、サービス向上を図る。		

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	図書・雑誌等の資料の充実 資料の整備 幼稚園・保育園等との連携(団体貸出等) 学校との連携(学校図書室支援、団体貸出) 地域活動との連携(団体貸出等)	図書・雑誌等の資料の充実 資料の整備 幼稚園・保育園等との連携(団体貸出等) 学校との連携(学校図書室支援、団体貸出) 地域活動との連携(団体貸出等)	図書・雑誌等の資料の充実 資料の整備 幼稚園・保育園等との連携(団体貸出等) 学校との連携(学校図書室支援、団体貸出) 地域活動との連携(団体貸出等)
事業費(千円)	90,612		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 30

Plan

事業名	図書館施設維持管理事業(中央図書館)			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	6項	9目	事業1	301	事業2	627								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	図書館										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	快適な施設環境を整える。															
事業の概要	設備の保守・改修、システム機器の維持・管理															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		18,673	23,995
図書館の利用者に安全で快適な空間を提供することを目的に施設の維持管理を行った。 図書館管理システムの保守(ハード、ソフト) 各種設備の保守 ブラウジング及び一般開架照明器具修繕(LED化)	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	1,593	1,588	1,588	1,588
	一般財源	17,080	22,407	22,407	22,407

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	判定	判定理由					
事業の評価	必要性						
	有効性						
	効率性						
	総合評価						

Action

今後の方針	内容		
事業費	維持	図書館施設及び図書館資料を管理する上で必要な維持管理を行う。	

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	施設の維持管理	施設の維持管理	施設の維持管理
事業費(千円)	38,919		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 31

Plan

事業名	社会体育施設維持管理事業			事業類型	施設管理	実施計画	○	区分	統合							
予算科目	一般会計	10款	7項	1目	事業1	305	事業2	635								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	スポーツ・文化課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	湖西市体育施設の維持管理を行い、利用者に安全で気持ちよく利用できるようにする。															
事業の概要	湖西運動公園外5施設、複合運動施設の管理・運営を指定管理者が行う。															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		0	0
みなど運動公園AB面照明安定器収納盤取替修繕、勤労者体育センター照明修繕、アメニティプラザウォータースライダー支柱・流水プール横断橋塗装修繕を行った。	県支出金	0	215,430	205,969	
	市債	0		0	
	その他	2,040		924	
	一般財源	213,390		205,045	

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	判定	判定理由					
必要性							
有効性							
効率性							
総合評価							

Action

今後の方針	内容		
事業費 拡大	施設の老朽化が進んでおり、利用者が安全で気持ち良く利用できるよう施設改修を行う。		

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	指定管理者による運動施設の利用促進と維持管理 ・みなど運動公園A面照明安定器収納盤修繕 ・みなど運動公園南側フェンス修繕 ・みなど運動公園乗用芝刈り機購入 ・勤労者体育センター照明修繕 ・アメニティウォータースライダー階段、歩廊塗装修繕 ・アメニティ入場者券売機購入	指定管理者による運動施設の利用促進と維持管理 ・みなど運動公園B面汲取り式トイレ解体 ・アメニティ流水プール、着水プール塗装修繕 ・アメニティ直流電源装置更新	指定管理者による運動施設の利用促進と維持管理
事業費(千円)	623,080		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 32

Plan

事業名	社会体育振興事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	継続							
予算科目	一般会計	10款	7項	1目	事業1	304	事業2	634								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	スポーツ・文化課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を進め、社会体育の振興を図る。															
事業の概要	社会体育振興のためスポーツ推進審議会委員の意見を聴いて基本計画を定め、スポーツ推進委員と共に各種スポーツ活動の企画・運営を行い、スポーツの普及を図る。															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績		事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金		0	0
	スポーツ推進審議会を開催し、スポーツ推進計画、健康づくり事業推進について審議し委員の意見を伺った。 デカスボテニス広場(アメニティプラザ:第2月曜日・新居体育馆:第3月曜日)、ニュースポーツ講習会(アメニティプラザ:第4月曜日、種目:デカスボテニス・ペタボード・ストレッチ等)開催した。	県支出金	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	9,949	9,949	9,254	9,254

Check

成果指標	成果指標名(単位)		H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	参加人数		1,423	1,500	1,430	1,500
事業の評価	判定	判定理由				
	必要性 A	健康づくりおよびスポーツの普及				
	有効性 B	市民一人一スポーツを目指し、スポーツ及びニュースポーツの普及を目指した。				
	効率性 B	スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、より充実を図りながら事業を実施する。				
	総合評価 A	スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。				

Action

今後の方針	内容	
事業費 維持	スポーツ基本法に基づき、社会体育振興のためスポーツの普及を図る必要があることから、市が継続して事業を実施する。	

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	社会体育振興事業 ・ウォーキング、チャレンジスポーツイベント、ニュースポーツ講習会、大会の開催・研修会、協議会、研究大会への参加	社会体育振興事業 ・ウォーキング、チャレンジスポーツイベント、ニュースポーツ講習会、大会の開催・研修会、協議会、研究大会への参加	社会体育振興事業 ・ウォーキング、チャレンジスポーツイベント、ニュースポーツ講習会、大会の開催・研修会、協議会、研究大会への参加
事業費(千円)	28,098		

平成30年度実施 事務事業評価・実施計画

No. 33

Plan

事業名	スポーツ活動推進及び大会運営事業			事業類型	ソフト	実施計画	○	区分	統合							
予算科目	一般会計	10款	7項	2目	事業1	308	事業2	639								
担当部署	部	教育委員会事務局			課	スポーツ・文化課										
総合計画体系	めざすまちの姿	1 ひとが育つまち			基本計画	1-⑥学習・スポーツ活動の環境を充実する										
事業の目的	市民のスポーツ活動推進と競技力向上を促すため、各種事業及び大会の運営を行う。															
事業の概要	スポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを知ってもらうと同時に、心身ともに健やかな市民を育成し、「生涯スポーツ」の振興を図る。また、誰でも参加できる市民大会を湖西市体育協会に運営委託する。市民の競技力向上を促すため、各大会を運営する。															

Do

事務事業評価

平成 29 年度	事業実績			事業費(千円)	当初予算額	決算額
	財 源 内 訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他
	・みんなのスポーツ(10教室 参加者220名) ・ジュニアスポーツクラブ(中学生5種目 参加者121名) ・コーキャンフェスタ(参加者584名) ・スポーツ大会委託(16大会 湖西市体育協会) ・スポーツ少年団選手派遣交付事業(15大会) ・東京オリンピック卓球競技覧書及び事前合宿 ・第18回静岡県市町対抗駅伝競走大会(市の部8位) ・第54回湖西市駅伝大会(参加72チーム)	0	0	10,460	14,705	
		0	0	4,408	4,246	
		0	0	6,052	10,459	

Check

成果指標	成果指標名(単位)			H28実績	H29目標	H29実績	H30目標
	教室参加人数			339	340	348	350
事業の評価	判定	判定理由					
	必要性 A	生涯スポーツの振興、競技力の及び体力の向上を図る。					
	有効性 A	参加者の要望を精査しながら、より多くの人たちが参加できる体制を構築する。					
	効率性 A	誰でも気軽に参加できるスポーツ種目を選択して実施し、参加者から好評を得ている。					
総合評価	A	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。					

Action

今後の方針	内容			
事業費	維持	市民がスポーツに親しみ活動することは、心身の健康保持、増進につながり、人との交流や活力を醸成するためにも必要であるので、市が継続して事業を実施する。		

実施計画

年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのスポーツ(10教室) ・ジュニアスポーツクラブ(中学生5種目) ・スポーツ大会委託(16大会 湖西市体育協会) ・スポーツ少年団選手派遣交付事業 ・静岡県市町駅伝競走大会への出場 ・湖西市駅伝大会 (参加者:一般・高校・中学の男女、特別参加) ・西部室内棒高跳記録会 (一般・中高生) 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのスポーツ(10教室) ・ジュニアスポーツクラブ(中学生5種目) ・スポーツ大会委託(16大会 湖西市体育協会) ・スポーツ少年団選手派遣交付事業 ・静岡県市町駅伝競走大会への出場 ・湖西市駅伝大会 (参加者:一般・高校・中学の男女、特別参加) ・西部室内棒高跳記録会 (一般・中高生) 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのスポーツ(10教室) ・ジュニアスポーツクラブ(中学生5種目) ・スポーツ大会委託(16大会 湖西市体育協会) ・スポーツ少年団選手派遣交付事業 ・静岡県市町駅伝競走大会への出場 ・湖西市駅伝大会 (参加者:一般・高校・中学の男女、特別参加) ・西部室内棒高跳記録会 (一般・中高生)
事業費(千円)	31,476		